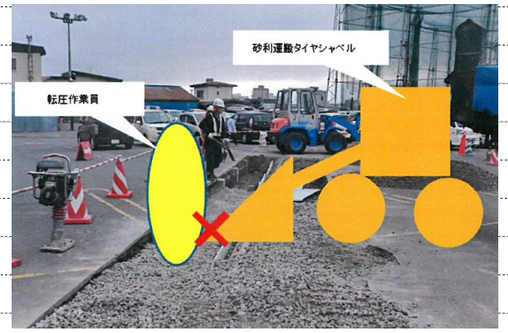
タイヤショベルのバケットが足に接触。

激突されー４

災害発生時記録	発生月日　時	5月13日（月）　13時　5分			工事内容	店舗駐車場改修工事～路盤工・舗装工	
	被災者	職種	舗装工	経験年	13	所属	元請　　直営　　2次会社　　1人親方　　請負外契約
	被災程度	右下腿挫創					

災害発生状況（写真）

店舗駐車場改修工事において、円形側溝の両側の舗装復旧作業をおこなっていた。 タイヤショベル（0.5m3級）を用いて路盤材を投入していたところ、前輪部分の既設の舗装端部が崩れた拍子にショベルが不意に前に動き、転圧作業をしていた被災者の右足にバケットが接触した。



初期の対策状況含む事項(写真含)

被災者は右下腿挫創で休業30日の見込みで、タイヤショベルのオペレーターは身体の負傷なし

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	舗装端部ぎりぎりまで寄ったこと。（奥側から投入したこと）	◎	○	○	砕石は側溝手前から投入し、舗装との段差をなくしてから奥側に投入する。	重機械と作業者の混在作業では重機の死角で被災する事例は多いが、本事例のようにお互いに見える位置で『重機が停まってくれるだろう』とか『作業員は近づいてこないだろう』などと思い込みによる、事故も発生するため注意が必要です。
2	作業員がいるにもかかわらず傍まで近ずき過ぎたこと。				誘導者を配置し、作業合図を徹底する。	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係･該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。（添付要因資料参照）